



①勢良くスタート②道路を埋め尽くす大勢の人③「がんばれー！」沿道から温かい声援④笑顔でハイタッチ！⑤4連覇！ 宮崎さん⑥あったかいお汁粉、会話も弾む⑦大人気の抽選会⑧親子仲良くゴール！

潮風と声援がランナーを後押し

第22回旭市飯岡しおさいマラソン大会

毎年全国から、大勢のランナーが参加するしおさいマラソン大会が2月6日、いいおかユートピアセンターをスタート・ゴールに開催され、3,185人が海辺の街を駆け抜けました。

コースでは、記録を狙い疾走する選手や周りの景色を見ながらマイペースで走る選手など、思い思いにマラソンを楽しむ姿が見られ、沿道からたくさんの声援が送られていました。走り終えた選手たちは、うれしそうに記録証を手にとると、会場内に用意された、お汁粉やとん汁で体を温めたり、地元特産品が当たる抽選会を楽しんだりしていました。

種目別10位以内(市内在住者)

※敬称略

種 目		順位	氏 名	タイム	種 目	順位	氏 名	タイム			
2 km	親子	2	加藤修・聖也	7' 55"	5 km	女子	39歳以下	9 江波戸智恵	25' 17"		
		4	花澤淳・歩武	8' 26"			40歳以上	3 花澤直美	23' 29"		
		6	深田順一・菜虹美	8' 38"				8 加瀬厚子	24' 33"		
		8	常世田英生・奈月	8' 43"				10 熊本清子	25' 35"		
		9	江波戸毅・懂音	8' 46"		男子		29歳以下	2 山崎達也	35' 16"	
		10	伊藤秀樹・高木颯一郎	8' 52"			8 林悠聖	38' 28"			
3 km	男子	小学生	8	横山直矢	10' 46"	10 km	男子	30～39歳	10 林博樹	40' 40"	
	女子		6	大木奈美	12' 03"			女子	60歳以上	6 石橋治夫	48' 25"
5 km	男子	中学生	2	實川久夢音	16' 44"				39歳以下	5 加藤夏美	45' 05"
			6	中原陸斗	17' 05"					6 菱木歩実	45' 20"
	女子		6	加藤瑠菜	19' 05"		40歳以上			3 鈴木なえ子	47' 04"
			9	鈴木藍	19' 40"					7 高橋喜美子	50' 39"
			10	山崎結衣	19' 50"				男子	29歳以下	8 浪川裕介
			8	飯田大貴	17' 45"			30～39歳		8 石毛猛	1' 18' 53"
	男子		10	石田直也	18' 25"		40～49歳	7 宮内憲文		1' 23' 25"	
			40～59歳	8 岩崎良雄	18' 45"		30歳以下	1 宮崎めぐみ		1' 21' 44"	
	60歳以上	4	飯島敏夫	21' 42"		女子	40歳以上	1 神田知恵子	1' 37' 46"		

※今大会の全記録は、エントリーセンターホームページ (<http://www.tecnoplan.co.jp>) で見るができます。

沖縄からの友達と再会

沖縄交流事業

友好交流市村である沖縄県中城村の小学生12人が2月16日、17日の2日間、旭市を訪問しました。初日は、宿泊先の食彩の宿いおか荘で歓迎交流会が行われ、昨年の7月に沖縄を訪問した干潟地域の児童ら20人と久しぶりの再会。初めは恥ずかしがっていた子どもたちも、学校紹介や互いの郷土芸能を発表するなどして、徐々に打ち解けていきました。また翌日は古城小を訪れ、全校児童からの歓迎を受けた後、5年生とゲームを楽しんだり、一緒に給食を食べながら自分の町のことを話したりして、親睦を深めていました。すっかり仲良くなった子どもたちは、自分の住所が書かれた名刺を交換すると「後で手紙を書くからね」と約束し合い、一緒に写真を撮って別れを惜しんでいました。



▲華やかな衣装をまとい、民族舞踊「エイサー」を披露する中城村の児童たち

腹話術や南京玉すだれで環境を説く

第6回旭市環境衛生大会

環境意識の向上を図ろうと毎年行われている環境衛生大会が、2月4日に東総文化会館で開催されました。この日は、地域の環境美化に尽力された2人と4団体、環境美化に関する標語コンクールで入選した小中学生18人の表彰などが行われました。表彰後に行われた講演では、落語家の笑福亭学光さんが「我が家の環境大作戦」と題し、自身のふるさと徳島県の自然や取り組んでいる事業など、腹話術や南京玉すだれを織り交ぜながら話し、会場を沸かせていました。



▲「あつ、それっ！」来場者も学光さんの手ほどきで大成功

受け継がれてきた伝統の舞

水神社で神楽を奉納



▶舞台の周りを囲む大勢の見物客

新春の作品は元気いっぱい

第6回旭市子ども会書初め展

市内39の子ども会から寄せられた、書き初め作品493点が1月23日～29日、市民会館に展示されました。作品を見ようと訪れた親子などは、伸び伸びと、力強く書かれた作品を見ながら「上手だね」と感心していました。またほかの作品に感化され「来年はもっとがんばろう」と、決意を新たにしたりした子どももいました。特別賞の受賞者は次のとおり。※敬称略・（ ）は子ども会名。
市長賞／横山直矢（十日市場第一） 市議会議員賞／加瀬祥吾（後草） 教育長賞／遠藤江里子（新町下一・下二） 文化協会賞／飯島向日葵（新田） 青少年相談員会長賞／加瀬航平（宿天神） 子ども会長賞／高木章弘（新田）



◀展示された特別賞に見とれる親子たち

寒さ吹き飛ばす剣士たちの気合

第14回旭タッチヤング剣道大会

剣道をとおして心身共に健全な青少年を育成しようと、2月12日に総合体育館で剣道大会が行われました。毎年、市内外から多数参加するこの大会、市内からは小学生から高校生までの10団体が参加しました。会場は、剣士たちの気合と竹刀の音、家族などの声援で熱気に包まれ、寒さも吹き飛ばす勢いでした。市内団体の上位入賞は次のとおり。



【高校生女子の部】準優勝／旭タッチヤングクラブ 【中学生男子の部】3位／旭タッチヤングクラブA 【中学生女子の部】3位／干潟中

▲どの試合も気合十分！

後草地区にある水神社で2月6日、豊年満作と安全を祈願して、永代大御神楽が奉納されました。この日のために設置された特設舞台では、地域の中で大切に受け継がれてきた12座の演目が披露され、お囃子の音色に合わせた優雅な舞が訪れた人たちを魅了していました。普段、静かな境内は、地元の人やカメラを持った大勢の見物客でにぎわっていました。